

第1回 学習会（読書会）

宇根豊『農本主義が未来を耕す』を読み、語る。

報告者：片倉和人（愛知大学・農と人とくらし研究センター）

日時

2015年1月14日(水)19時00分～21時00分

場所

渥美どろんこ村(田原市江比間町)

趣旨

何かがおかしい！でも何かがおかしいのかよくわからない。思考停止と与えられた環境への順応が繰り返される毎日。そんな現実を一旦カッコに入れ、私たちの立っている今、これから進むべき未来を根源から考えてみたい。そんな思いから、この学習会（読書会）を始めようと考えました。現代社会を根源から問い、未来に開くために、《農と暮らしと地域》を、いま一度見つめ直してみたいと思います。

●第1部 書評（宇根豊『農本主義が未来を耕す』） 片倉和人さん

福岡で減農薬運動の指導者だった宇根豊さんが、近年「農本主義」という考えを主張し始めました。その意図はどこにあるのか、経済偏重の現代社会にどのように対抗できるのか、・・・などを片倉さんに書評していただきます。

宇根さんの文献は上記のものを対象にしますが、読んでこなくてもわかるように解説し、この後の談笑会の材料を提供していただきます。

●第2部 気ままな談笑会

片倉さんの書評をもとに、自由に、気ままに、語りたい人は語り、語りたくない人は聴き、学びの交流の時にしたいと思います。

参加自由
予約不要